臺灣日日新報
本日四頁
發行所 臺灣日日新報社

海軍對支作戰の一年
陸海空目覺しき活躍

一、封鎖作戰

二、警備作戰

三、對陸軍協力戰

四、新國民政府の建設援助

一、奧地攻擊

二、航空部隊の活躍

二、濱緬路攻擊

三、陸軍への協力

四、沿岸並に內陸攻擊

[illegible]

輝かしき戰歷
作間南支派遣軍報道部長談

「赫々」

「樹立」

「精鋭」

「破摧」

[illegible]

政府財界 經濟懇談會
來春早々開催民間代表により

[illegible]

"目的達成に最善を"
芳澤使節のステートメント

[illegible]

一月二日に初會見
芳澤使節記者團と語る

[illegible]

商工行政を語る
歸省中の小林商相

[illegible]

日佛印東京會談

[illegible]

大陸本年の回顧 (4)
中支篇 (三)
經濟再編成の進捗 重慶の苦悶深化す

法幣の動向

[illegible]

經濟再編成

[illegible]

重慶經濟の苦悶

[illegible]

齋藤長官等離京
歸北は一月五日の豫定

[illegible]

食糧政策の大要
石黒農相需給狀況を語る

[illegible]

本多大使南京着任

[illegible]

國府の駐滿大使
實業部長廉隅氏に決定

[illegible]

各中央銀行總裁
明春東京に會合懇談

[illegible]

獨艦ナ島砲擊の實況
濠洲海軍當局の發表

[illegible]

在米獨伊船舶の對英引渡し問題
ガイダ主筆の强硬意見

[illegible]

商工次官後任

[illegible]

ヤーネル提督現役に復歸

[illegible]

英濠兩國の艦隊 獨艦搜查を開始

[illegible]

羅國集結につき
獨スポークスマン語らず

[illegible]

布哇空軍を擴張

[illegible]

澱粉の販賣價格を農林省で指定

[illegible]

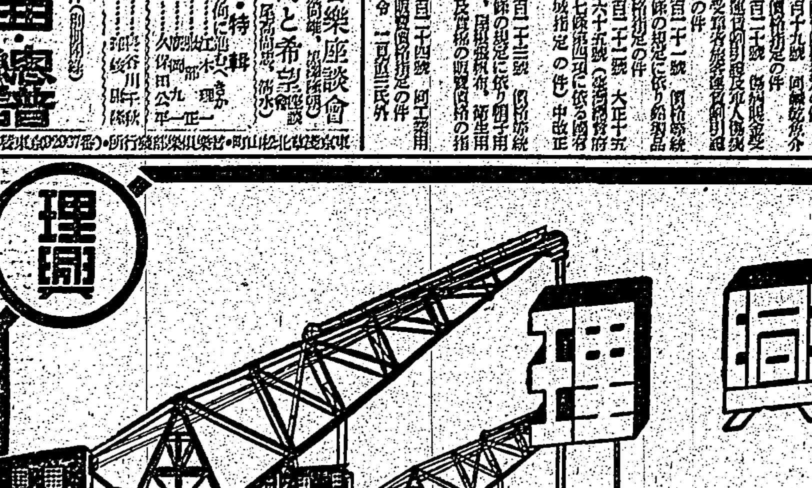
今日の府報

[illegible]

人事

[illegible]

音樂俱樂部
新年特大號
第五交響曲・總譜 ベートーヴェン作
厚生運動と音樂座談會
音樂界の方向と希望
青年と音樂・特輯



理興起重機

製作種目
天井走行起重機・石炭輸送裝置
ジブ起重機
カントリー起重機・コンベヤー各種
アンローダー
スチームショベル・運搬車各種

營業品目
工作機械
理化學機械
計器類
冷暖房装置其他
化學工業製造装置
各種機械工具
荷役機械
纖維製品竝ニ雜貨

理化學興業株式會社
本社 東京市麴町區有樂町一丁目三番地
出張所 大阪・名古屋・新京・奉天・北京

本年金融界の回顧
並に明年の見透し
結城日銀總裁の時局談

【東京二十八日發同盟】結城日銀總裁は二十八日本年金融界の回顧並に明年の見透しに關し左の如き時局談を發表した

金融界今後の問題

[illegible]

貿易問題

[illegible]

地方銀行合同問題

[illegible]

公債消化

[illegible]

短債並に株式

[illegible]

物價問題

[illegible]

結語

[illegible]

石炭增產を強調
次官會議に□案を決定

【東京二十八日發同盟】[illegible]

勞務者の勤續を奬勵
全國石炭增產強調期間

【東京二十八日發同盟】[illegible]

高雄港肥料荷役運送協同組合新設

[illegible]

基隆炭礦常務
井本氏は中興炭礦へ、後任は神谷氏

[illegible]

昭和十五年の財政經濟を回顧

中

日米貿易の惡化

[illegible]

南方經濟圈對策

[illegible]

情報局總裁談

[illegible]

內閣更迭まで

[illegible]

近衛內閣の經濟綱領

[illegible]

社名改稱に就いて謹告

謹啓 歲末寒冷の候御高堂彌々御清祥の段奉慶賀候
陳者多年格別の御高庇賜り居候味の素本舖株式會社鈴木商店儀今般國防國家建設遂行の秋に當り食料工業の使命益々重大と相成居り候趨勢に鑑み今般諸般の舊制度機構を刷新し味の素の他國民生活に必要なる各種食料品の製造を更に積極的に相營む事と相成候而社名も亦鈴木食料工業株式會社と改稱仕り多年の研究と經驗を基礎となせる技能を以て聊微力食料報國の誠を致すべく邁進仕度存候間何卒右事情御高承の上今後とも從來同樣の御後援を垂れ賜り度伏而奉懇願候右御挨拶旁々御願迄如斯御座候 敬具

昭和拾五年十二月

(舊稱) 味の素本舖株式會社鈴木商店
鈴木食料工業株式會社
取締役社長 鈴木三郎助

春場所 相撲讀物號
別冊附錄 春場所大相撲便覽

特輯・第二號・一月・野球界

現代力士を語る座談會
横綱大關とその對敵
新大關五ツ島出世物語
大關を目指す照國を描く
春場所相撲談義 照國萬藏
番附はどうして出來るか
雙葉城猛擊四大勝負物語
春場所取組四十番撰 小島六郎
相撲五十年
相撲國際戰綺譚
思ひ出の名勝負 千賀ノ浦
古今大勝負番附
歷代大關全盛成績番附
歷代橫綱大關在位數番附
博文館

新春倍大號 外交時報
一圓二十錢 送料三錢

新春の外交と政治
日支條約の成立と國際環境
新秩序と日支國交
歐洲戰爭の長期化
米大統領三選と對日政策
外交時報社

受驗生募集 九州高等豫備校

滿洲娘 姉妹篇 北京娘
唄・服部富子
テイチクレコード

毛髮の榮養素 日本香油
大阪石原聲

實業之日本 新年特大號 (一月一日)
實業之日本社

經濟新體制確立と財界の見透し座談會
經濟新體制要綱の眼目
昭和十六年の日本經濟の動向 加田哲二
華新官僚・新體制を語る座談會
經濟新體制は如何に實踐さるべきか 栗本勇之助
高度國防國家建設と北支 賀屋興宣
日本政治の進路 佐々木惣一
歷史家爐邊鼎談
逞しき精神
常に希望に生きよ
我等如何に生くべきか
新體制と財產
新體制で不動產はどうなる
これから安心の出來る株
株式取引所の改革案
ソ聯は何を考へてゐるか 馬場秀夫
轉換期に立つ英獨經濟の動向 小島精一
同盟樞軸の强化と日本外交 岡村二一
國民の最低生活とは何ぞや 武島一義
財界▽經濟新體制裏話
夜▽重役失業時代
話▽企業合同時代
修養三人訓
選擧法改正論議
耐寒強健法

短歌研究 一月號 百號記念特輯
作品集

俳句研究 一月號
風景と俳句 (座談會)
明治時代の俳句
俳句川柳私論
野の池のほとり
紀行文學について
俳諧の文學的性格

新刊 魚介 林芙美子著 短篇集
定價二圓 送料十四錢
魚介。運命。幸福の彼方。花庭。遠い朝。愛情。名流夫人。
改造社

日本評論 新年號
定價 壹圓

社説 政治へ、政治へ――指導者の問題――指導者と被指導者――議會の若返り
民族と文化…長谷川如是閑
文化の自主性…谷川徹三
國民生活論…大河內一男
宗教に就いて…清水幾太郎
技術・經濟・文化…時子山常三郎
資本と經營
家の條件
選擧制度論
米の支援策

時論 山崎靖純 加田哲二 大西邦敏 石浜知行

維神の大道…森清人
總帥國家觀…溝口勇夫
ソ聯は日米戰を…遠藤一郎
ドイツの生活・技術…森川覺三
ドイツの科學界…山本峯雄

政局の進展 (政界時評)
脊水の陣 (財界時評)
大陸ジアナリズム (時評)
文化と雜誌 (論壇時評)

新人舊人 下中彌三郎 山本有三 中野登美雄 高村光太郎 富塚清 本多熊太郎

文藝時評…河上徹太郎
感想…小林秀雄
そのをりをり…佐藤信衛
人物記 糧と菜と…柳田國男
西園寺公…尾崎行雄
千利久…里見弴
觀光事業…井上万壽藏
生き先々…山之口貘

世界ニュース

ペタンと安藝海…中野重治
天保江戸風景…近松秋江
南歐の美觀…野上豐一郎
醫師ロオペの事件…片岡鉄兵
寒風 (小說) 川端康成
田園 (戯曲) 眞船豊
立札 (小說) 豐島與志雄
七福神 (狂言) 武者小路實篤

日本評論社

醫者なし村を驅逐

厚生省で種々の對策

【東京二十九日發同盟】列國に卓越した發展を誇る我國に取り殘された醫者のない村は事變以來激増し厚生省衛生局の調査に依ると現在全國で三千六百五十五村、全國の村數一萬一千百九十四に對して大體その三分の一に達して居り無醫村の醫療問題を...

診療所設置

公醫制度創設

綜合大病院設置

英國はヂリ貧だ

天羽前駐伊大使の歸朝談

【神戸二十九日發同盟】前駐伊大使天羽英二氏は去る三日ミュンヘンを出發以來シベリア經由で歸朝の途にあつたが、二十九日午前七時半神戸入港の日本郵船熱田丸で夫人同伴歸來、午後零時二十六分三の宮驛發列車で東上した、同大使は船中で語る

イタリアの對ギリシヤ戰乃至リビア戰線が困難な狀態にあり、戰況については區々の說もあるやうだが...

本島でも專門學校卒業生に

上級學校への進學を抑制

實業學校の卒業生も含む

印度洋南方で

獨艦頻りに活躍

北野丸が齎した土産談

【神戸二十九日發同盟】歐航北野丸は船客五十七名を乘せ二十九日午前九時門司から神戸に入港した...

管理米輸送懇談會

【新竹電話】新竹米穀事務所では一月二日新竹による初荷當日午前十一時より新竹米穀事務所に於て管理米輸送懇談會を開催する事になつてゐる

舊議事堂跡に

國史館を建設

聖紀奉祝の記念事業

【東京二十九日發同盟】我國體の精華と國史の成跡を顯示して國民精神の作興を圖るべく、紀元二千六百年奉祝會がその記念事業の一つとして計畫してゐた國史館(假稱)の建設豫定地が二十八日の懇談會で文部、大藏兩省との協議の結果日比谷舊議事堂跡と決定...

わしは辭めない

小林商相西下の車中談

【大阪二十九日發同盟】岸次官辭任の騷ぎを後に西下した小林商相は二十八日午後九時二十分大阪驛着、直ちに池田市の自邸に入つたが車中左の如く語つた

元旦の臺灣神社

參拜者に告ぐ

臺北州では從來により新年に於ける臺灣神社參拜者の便に資する爲左記事項を...

元旦の軍司令官

愛婦新年交禮會

お行儀のよい旅客

交通道德強調週間の利目

強風下に猛訓練

冬季滑空訓練の第二日

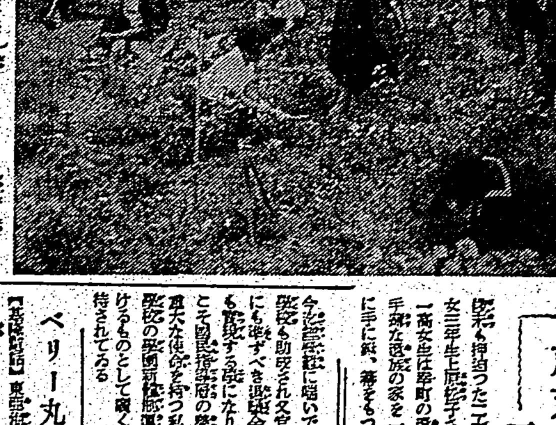
【臺中電話】臺中飛行場に於ける冬季滑空訓練の第二日二十九日は、前日に引續き午前十時から...

參加員て座談會

初遠乘

新春の五日に

學校屋さん一掃



今日も一日銃執る氣持

精動標語の當選者を發表

ペリー丸遲着

大和丸入港

皇軍慰問の夕

皇道宣揚會で

寒風を衝いて火の出る稽古

春場所前の兩國界隈

歲末にこの佳話

一高女生達の尊い奉仕

高雄に特殊保稅工場が出現

市内の美化作業

狡猾なる英人の竊盜事實は明白

文藝臺灣社創立

管理米の初荷

遺族村へ金一封

近衛内閣の經濟綱領

防水糊は 新生(シンセイ)

新生藥品 商物興南 店理代 番一二一〇五話電 目丁四町栄市北臺 所賣販

ラヂオ

朝 【七・三〇】朝の修養 ...【八・三〇】朝の音樂

晝 【〇・〇五】...

夜 【七・〇〇】子供の時間 ...

けふの天氣

定期航空

入船出船

謹告

(舊稱) 味の素本舖株式會社鈴木商店

鈴木食料工業株式會社

取締役社長 鈴木三郎助

市バス三十一日終夜運轉

自午後十一時 至元旦午前七時

系統	運轉路線發着所(間隔)
①	川端町=臺北驛間 十分
④イ	圓山=大學官舍間 六分=十五分
④ハ	圓山=西門市場間 六分=十五分
④ニ	圓山=東門詰所間 六分=十五分
④臨時	圓山=臺北驛間 五分=十五分
⑤	富田町=臺北橋間 八分=二十分
⑧イ	萬華驛=第三高女間 十分=二十分
⑨	萬華驛=圓山間 十五分=三十分

父退職臺灣總督府法院判官正四位勳三等宇野庄吉儀病氣の處養生不相叶本月二十六日午後四時永眠仕候間此段御通知申上候

昭和十五年十二月三十日

嗣子 齋藤克巳 / 宇野寅之助 / 宇野木盛英 / 金子浩忠 / 宇子保三 / 金子次郎 / 伊勢勝藏

株式名義書換停止 臺灣勸業無盡株式會社

株式名義書換停止 海山輕鐵株式會社

大日本製糖株式會社 第九拾回決算

カゼイン ガンマー

お願ひ 三十日 三十一日 兩日休業 公會堂食堂

第六拾八期決算公告

印鑑紛失廣告

高雄秋競馬 十二月四日 十一日 十二日 五日 主催 高雄州畜產會

大阪商船 日本郵船 東亞海運 辰馬汽船 大連汽船

臺灣肛門病院

病室修繕竣工に付き從前通り入院の需に應ず 十二月二十九日 宜蘭市 渡嘉敷醫院

喪中に付年末年始缺禮仕候 富元重太郎

喪中ニ付年始ノ御挨拶遠慮申上候 石油商 横井商店

喪中ニ付年末年始ノ御挨拶御遠慮申上候 合資會社和發鑄造所 陳獻輝

喪中ニ付年賀缺禮申上候 佐久間謙介

喪中ニ付年末年始ノ御挨拶御遠慮申上マス 菊池マキ

喪中ニ付年末年始缺禮仕候 中村孝三

喪中に付年末年始缺禮仕候 高砂藥局 成田清晋

立札(小說) 豐島與志雄 七福神(狂言) 武者小路實篤

臺灣各地綜合版

忠靈塔と國民道場 建設準備に着手

部隊、病院慰問

國防獻金

道路補修表彰式

軍人・遺家族慰問 東港郡下兒童の赤誠

時局經濟相談欄

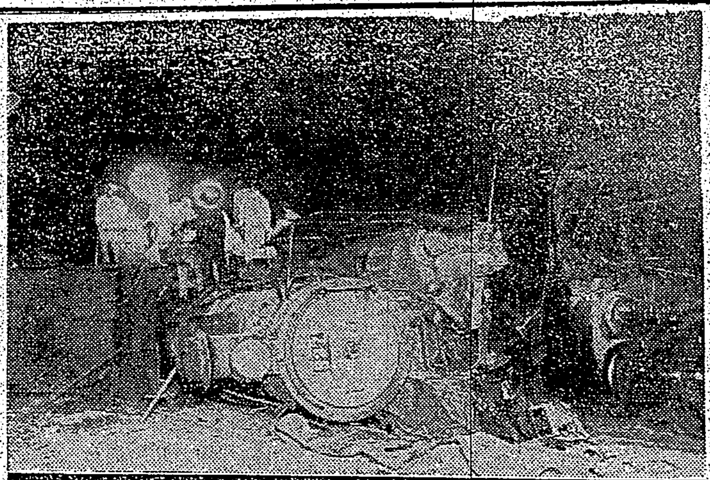
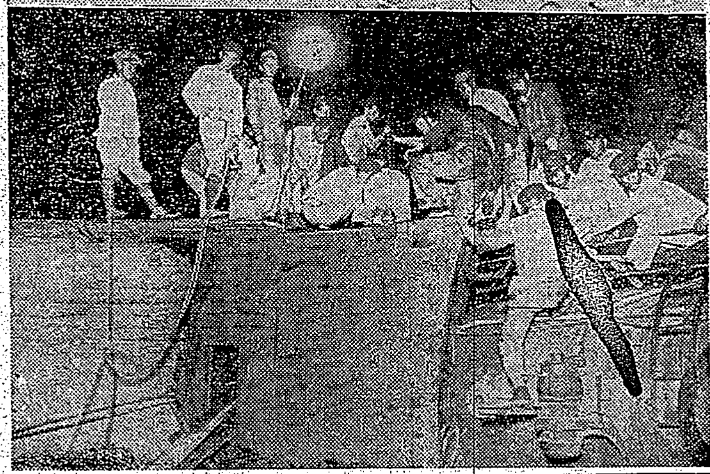
建物の轉賣價格

全島中等野球大會 新春二日嘉義市で擧行

花蓮港廳下の改姓名は低調

彰化市の新春行事

詐欺團捕る 一味九名の

列車衝突の現場

(上)避難線路に於ける下り急行と貨物列車衝突現場と馳付けた救援隊 (下)機關車の下敷となつた機關助手の救出作業―昭和十五年十二月二十八日高雄要塞司令部第四六四號許可濟

少年團合同野營 新春早々新營神社外苑で

國防獻金一千圓 軍人で御奉公出來ぬと

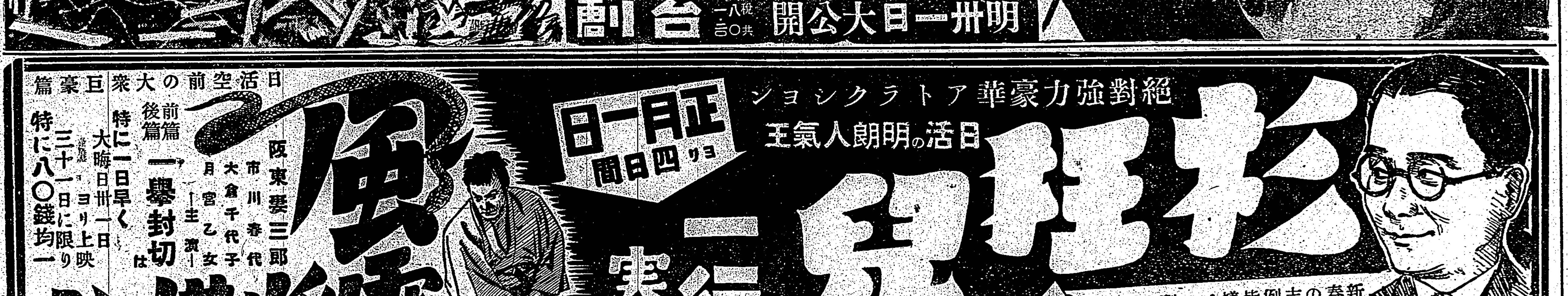
澎湖廳政納式

高雄州で臨時教員養成講習

虎尾高女の寄宿舍竣工

嘉義郡明年度豫算 大體百萬圓程度か

員林郡畜産打合會

飮酒、遊興を避け野外の運動奬勵

虎尾郡街庄長會議